

2021年3月期 第1四半期決算



ハリアー

トヨタ自動車株式会社
2020年8月6日

将来予測・インサイダー取引について

本資料には、当社(連結子会社を含む)の見通し等の将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。なお、上記の不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- ◆日本、北米、欧州、アジアおよび当社が営業活動を行っているその他の国の自動車市場に影響を与える経済情勢、市場の需要ならびにそれらにおける競争環境
- ◆為替相場(主として日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル、ロシア・ルーブル、加ドルおよび英国ポンドの相場)、株価および金利の変動
- ◆金融市場における資金調達環境の変動および金融サービスにおける競争激化
- ◆効果的な販売・流通を実施する当社の能力
- ◆経営陣が設定したレベル、またはタイミングどおりに生産効率の実現と設備投資を実施する当社の能力
- ◆当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制および政府政策の変更で、特にリコール等改善措置を含む安全性、貿易、環境保全、自動車排出ガス、燃費効率の面などにおいて当社の自動車事業に影響を与えるもの、または現在・将来の訴訟やその他の法的手続きの結果を含めた当社のその他の営業活動に影響を与える法律、規制および政府政策の変更など
- ◆当社が営業活動を行っている市場内における政治的および経済的な不安定さ
- ◆タイムリーに顧客のニーズに対応した新商品を開発し、それらが市場で受け入れられるようにする当社の能力
- ◆ブランド・イメージの毀損
- ◆仕入先への部品供給の依存
- ◆原材料価格の上昇
- ◆デジタル情報技術への依存
- ◆当社が材料、部品、資材などを調達し、自社製品を製造、流通、販売する主な市場における、燃料供給の不足、電力・交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が中断されたり、困難である状況など
- ◆生産および販売面への影響を含む、自然災害および感染症の発生・蔓延による様々な影響

以上の要素およびその他の変動要素全般に関する追加情報については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書(フォーム20-F)をご参照ください。

インサイダー取引に関するご注意:

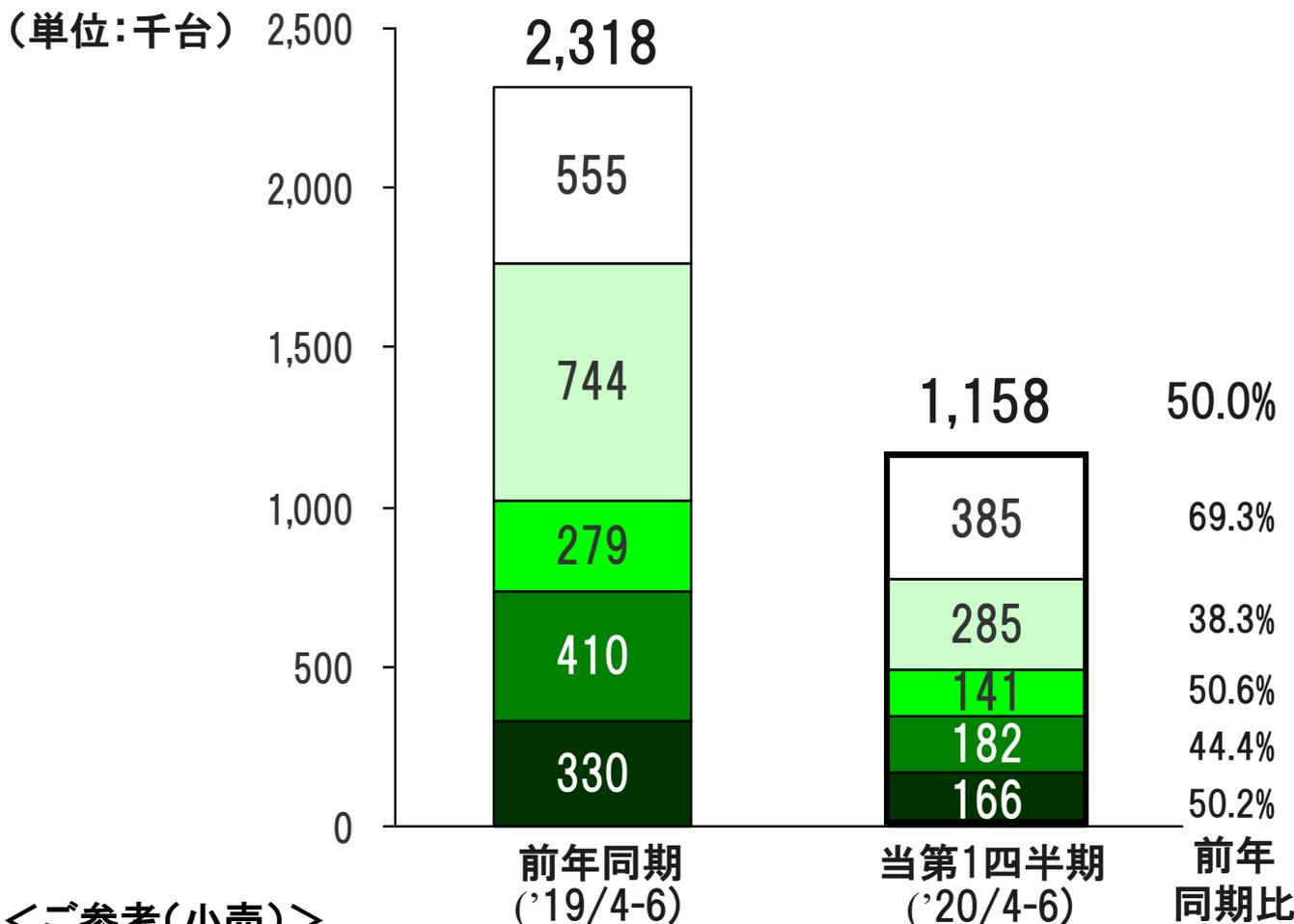
企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています(金融商品取引法166条)。同法施行令により、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または、証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービス)により掲載された時点をもって「公表」されたものとみなされま

2021年3月期 第1四半期 実績

2021年3月期 見通し

※当社は、2021年3月期第1四半期より国際財務報告基準(IFRS)を任意適用しました。
そのため、次頁以降はIFRSに基づき作成しております。

連結販売台数



<ご参考(小売)>

グループ総販売台数	2,709	1,848	68.2%
トヨタ・レクサス販売台数	2,474	1,706	69.0%

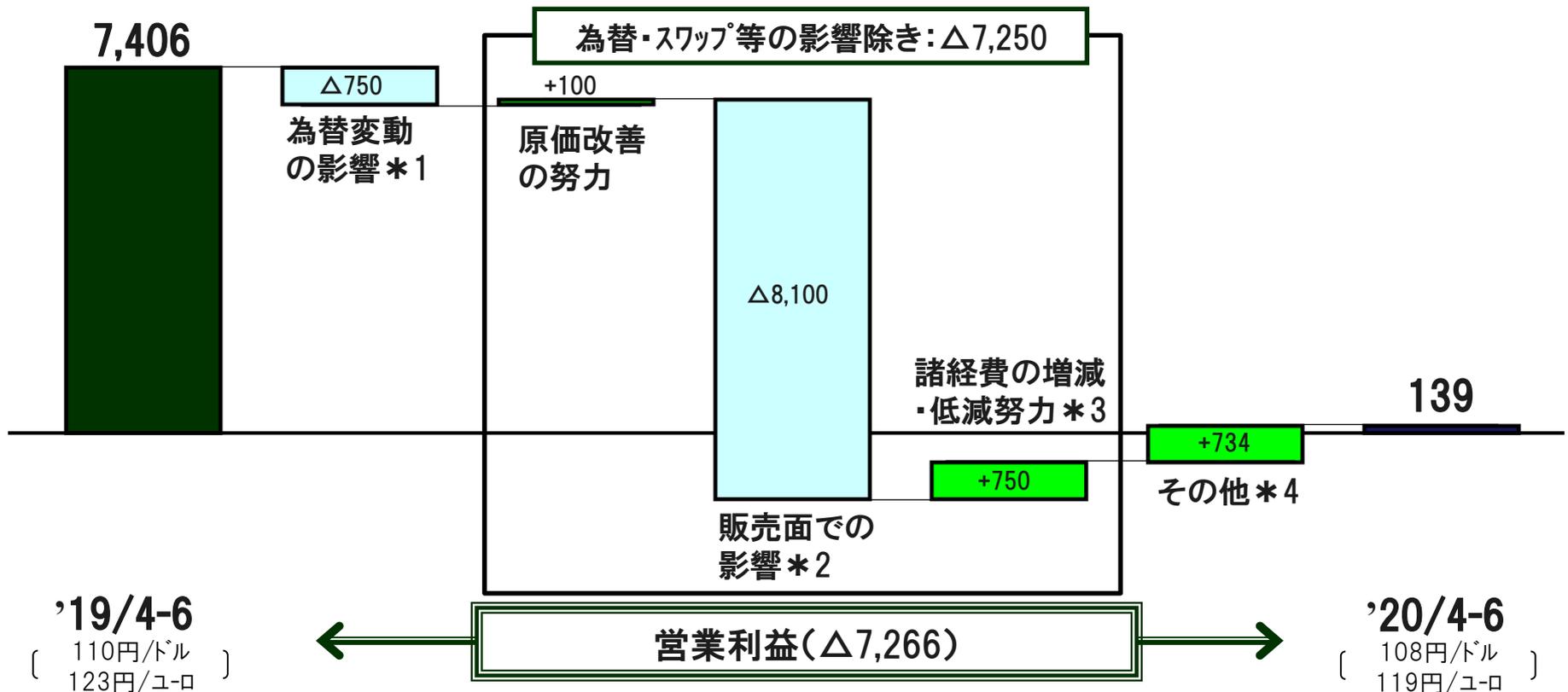
連結決算要約

(単位:億円)		当第1四半期 (’20/4-6)	前年同期 (’19/4-6)	増減
営業収益		46,007	77,212	△31,204
営業利益		139	7,406	△7,266
営業利益率		0.3%	9.6%	
営業外損益		1,043	1,103	△60
持分法による投資損益 *1		△125	1,047	△1,173
税引前利益		1,182	8,509	△7,327
親会社の所有者に 帰属する当期利益		1,588	6,191	△4,602
当期利益率		3.5%	8.0%	
為替	米ドル	108円	110円	2円円高
レート	ユーロ	119円	123円	4円円高

*1 うち、日本△570(前年同期比△1,227)、中国412(同+95)、その他33(同△41)〔’20/4-6〕

連結営業利益増減要因

(単位:億円)



***1.内訳**

輸出入等の外貨取引分	△600	海外子会社の	±0
-米ドル	△150	営業利益換算差	
-ユーロ	△50	その他	△150
-その他通貨	△400	(外貨建引当の期末換算差ほか)	

***2.内訳**

台数・構成	△8,950
金融事業	△300
その他	+1,150

***3.内訳**

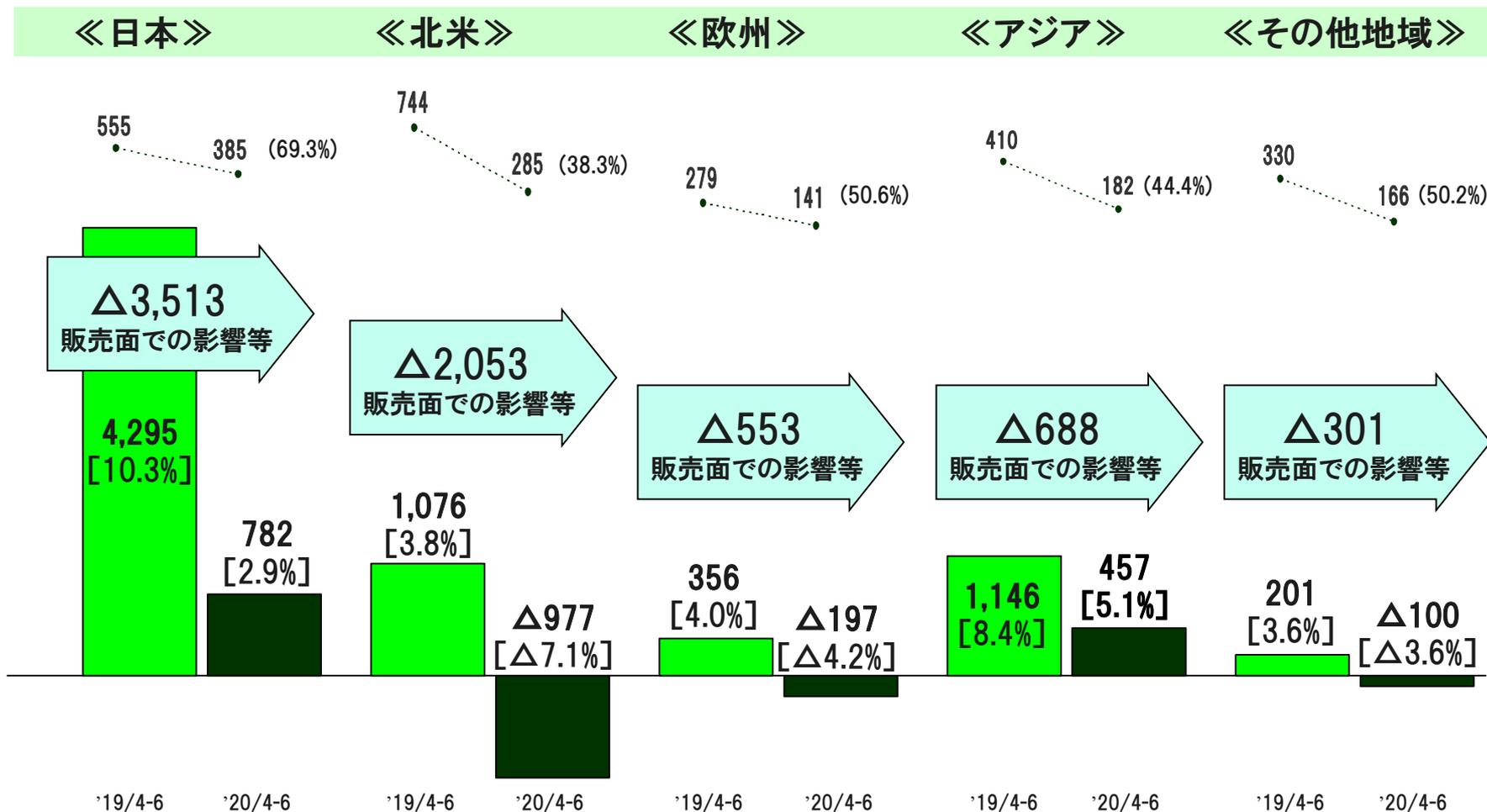
労務費	+150
減価償却費	△200
研究開発費	+200
経費ほか	+600

***4.内訳**

スワップ評価損益ほか	+734
------------	------

所在地別営業利益

■ 営業利益(億円) <金利スワップ取引などの評価損益を除く> []営業利益率 -●- 連結販売台数(千台)

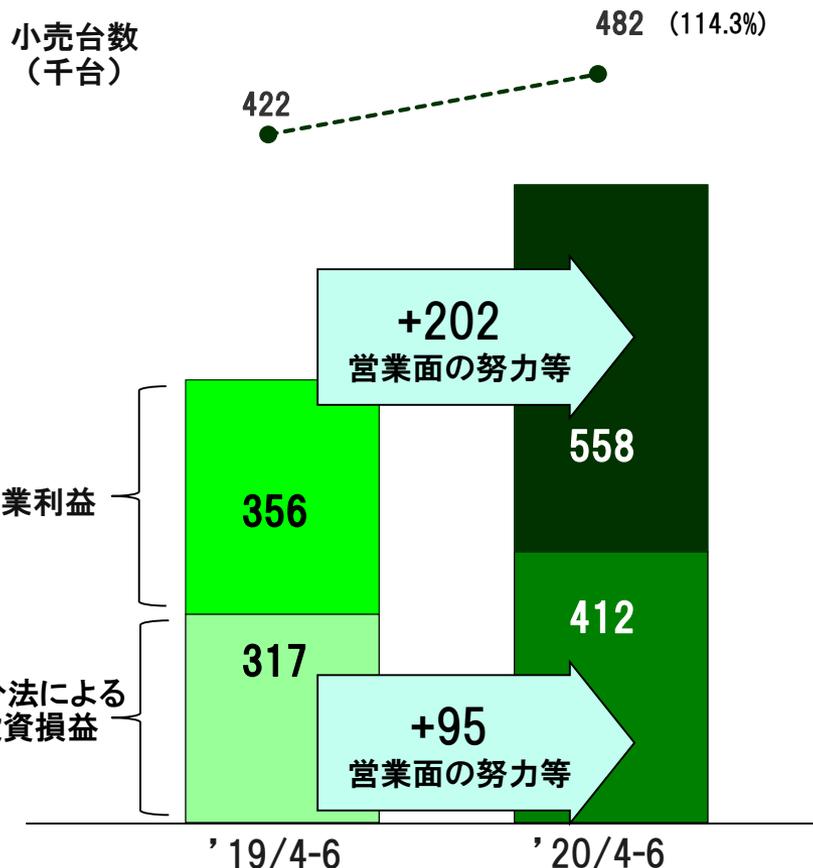


金利スワップなどの評価損益を含む営業利益(億円)	
'19/4-6	'20/4-6
4,299	774
1,126	△685
386	△219
1,091	428
211	△117

中国事業/金融セグメント

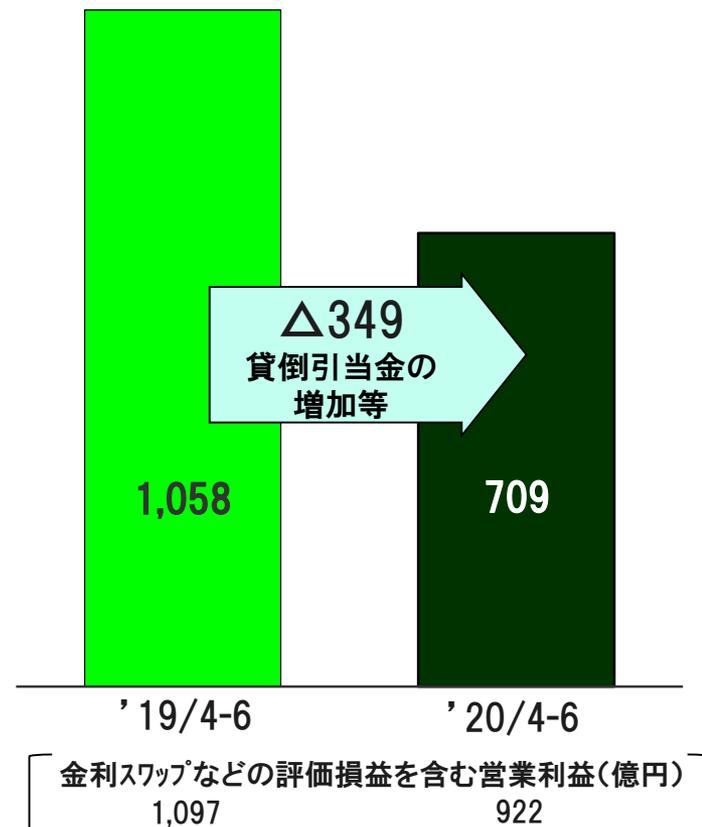
《中国事業の状況(ご参考)》

- 中国連結子会社 営業利益(億円)
- 中国持分法適用会社 持分法による投資損益(億円)



《金融セグメント》

- 営業利益(億円) <金利スワップ取引などの評価損益を除く>

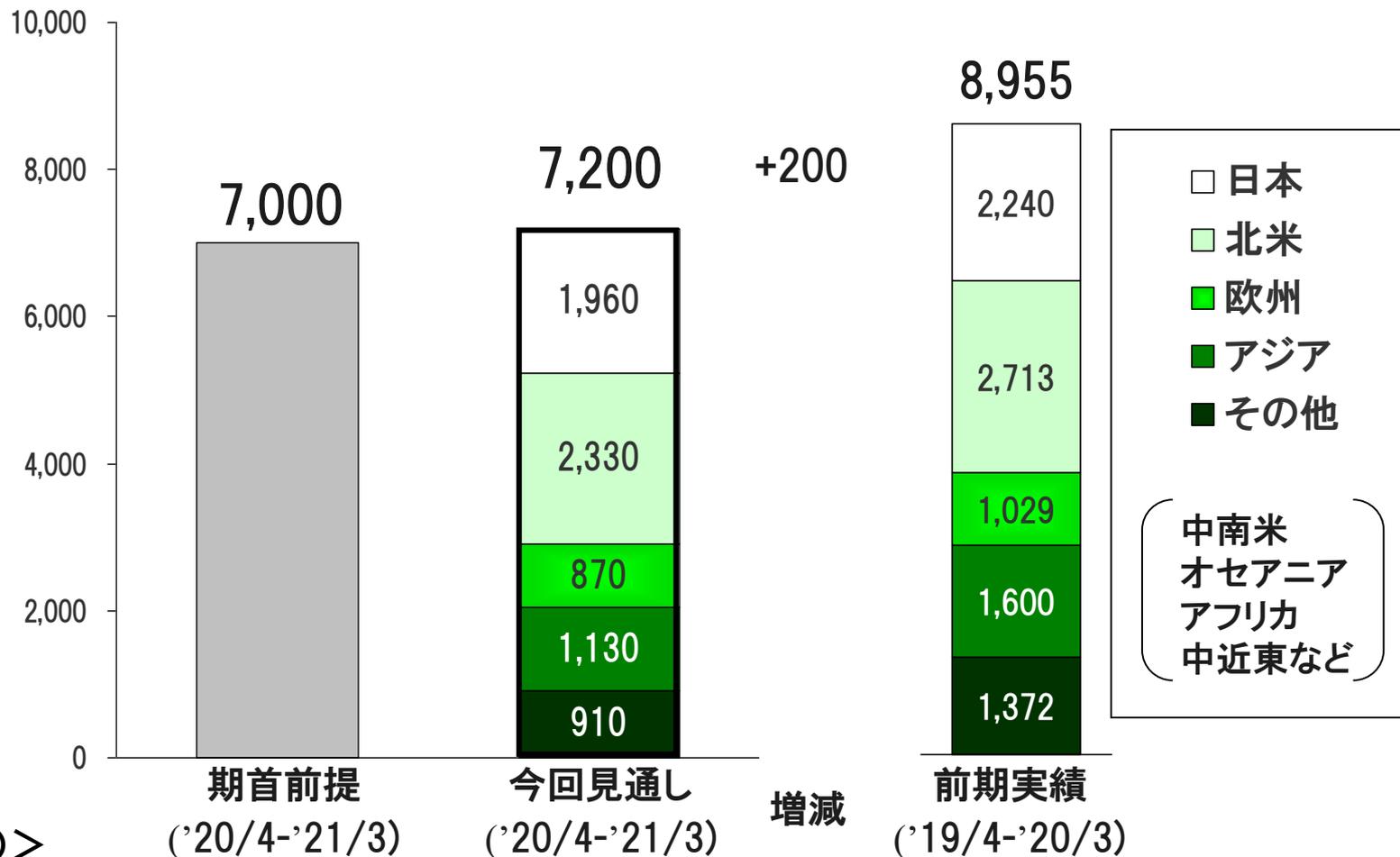


2021年3月期 第1四半期 実績

2021年3月期 見通し

連結販売台数見通し

(単位:千台)



<ご参考(小売)>

グループ総販売台数	8,900	9,100	+200
トヨタ・レクサス販売台数	8,000	8,300	+300

連結決算見通し要約

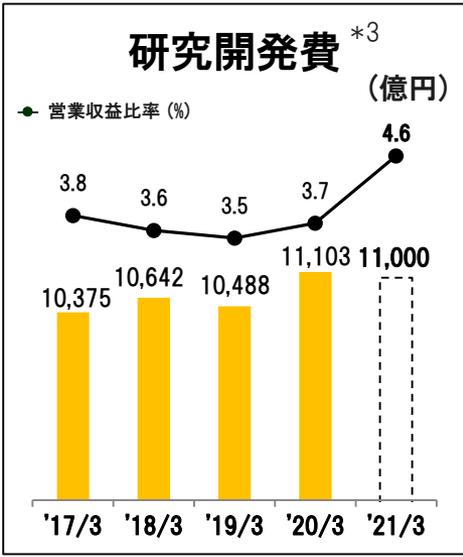
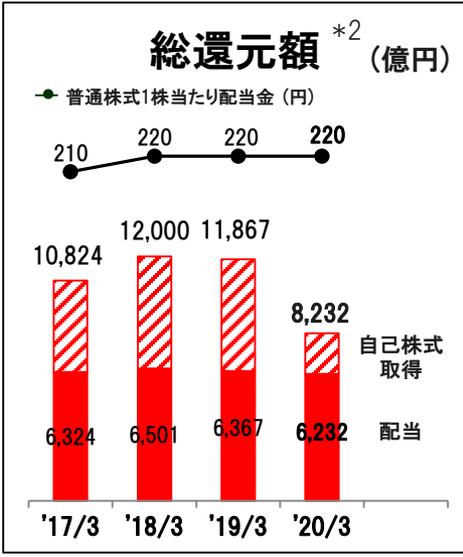
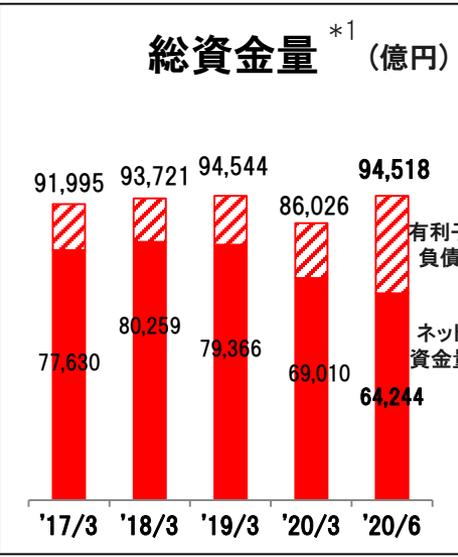
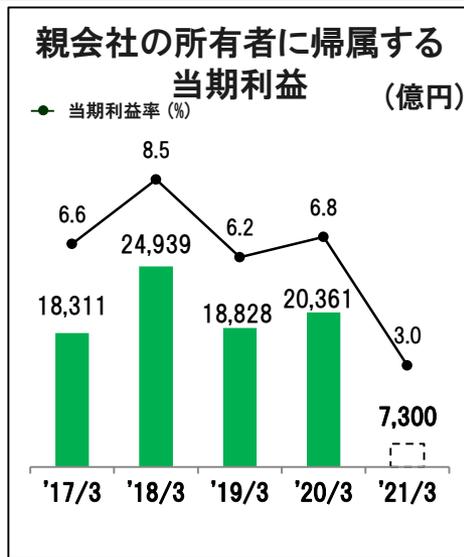
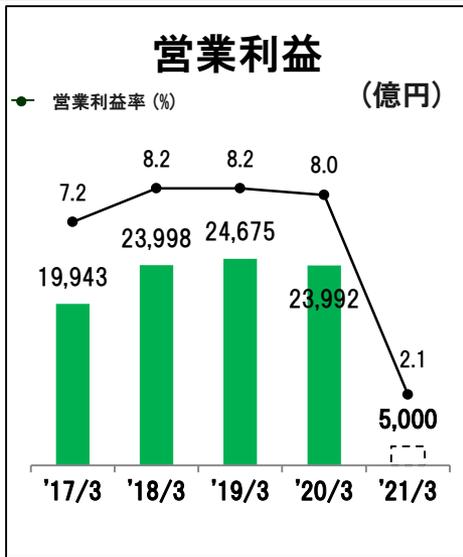
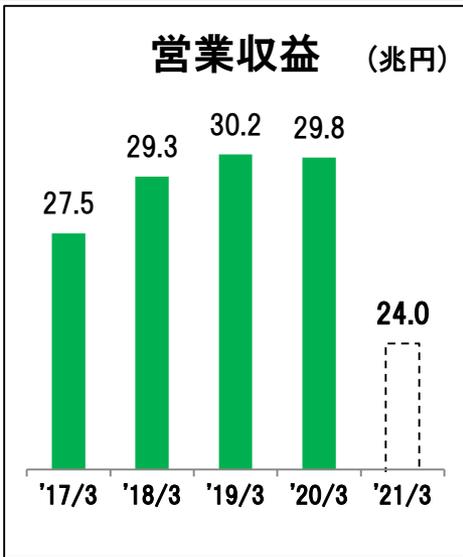
(単位:億円)

	今回見通し (’20/4-’21/3)	期首見通し (’20/4-’21/3)	増減	前期実績 (’19/4-’20/3)	
営業収益	240,000	240,000	±0	298,665	
営業利益	5,000	5,000	±0	23,992	
営業利益率	2.1%	2.1%		8.0%	
営業外損益	3,900	未定	-	3,937	
持分法による投資損益	2,000		-	3,102	
税引前利益	8,900		-	27,929	
親会社の所有者に 帰属する当期利益	7,300		-	20,361	
当期利益率	3.0%			6.8%	
為替 レート	米ドル	105円	105円	±0円	109円
	ユーロ	115円	115円	±0円	121円

(ご参考)業績推移

'17/3~'19/3:米国会計基準
'20/3~'21/3:IFRS

見通し



*1 総資金量：金融事業を除いた、現金および現金同等物、定期預金、公社債および信託ファンドへの投資
 *2 配当には第1回AA型種類株式への配当を含む *3 報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額 *4 '20/3期より減価償却方法を変更

(ご参考)台数見通し

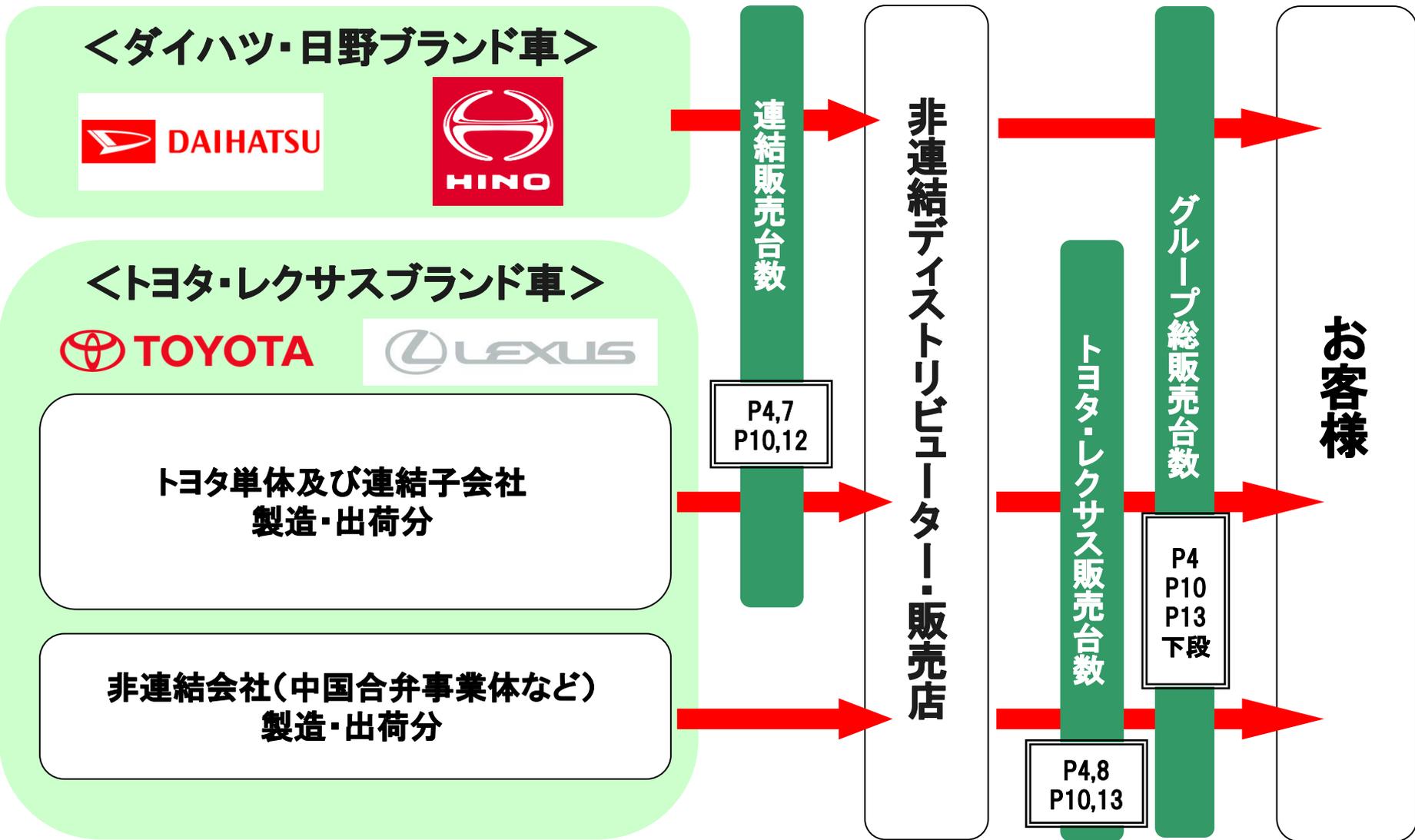
(単位:千台)

		今回見通し (' 20/4-' 21/3)	期首前提 (' 20/4-' 21/3)	増減	前期実績 (' 19/4-' 20/3)	
トヨタ・ レクサス	生産 *1	国内	2,800	未定	-	3,304
		海外	5,200		-	5,437
		合計	8,000		-	8,741
	販売 (小売) *2	国内	1,380	8,000	-	1,587
		海外	6,920		-	7,879
		合計	8,300		+300	9,466
グループ総販売(小売)*2 …ダイハツ、日野ブランド含む		9,100	8,900	+200	10,457	

*1. 非連結会社による生産台数を含む

*2. 非連結会社による販売台数を含む

(ご参考)販売台数について



*一部例外的に、上記フローに当てはまらないケース有り